

例会報告：2016年4月19日（晴れ） 第1931回 通常例会

❖ 結婚記念日

大木 清さん（4月20日）

❖ ニコニコ箱

櫻井 康二 委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
4月19日分	11,380	779,036	1,300,000

\* ビジター

千村 憲一様（足柄RC）…お世話になります。鈴木さん、辻村さん、いつもご指導ありがとうございます。

鋤持 万起子様（かながわ2780Eクラブ）…ローターアクト卒業後、はじめての通常例会の参加をさせていただきます。

\* 結婚記念日

大木 清さん…結婚記念日のお祝いありがとうございます。

\* その他

木村 頼弘会長…地区研修協議、ご参加頂いた皆様、ご苦労様でした。分科会で勉強した事、是非次年度のために役立てていただきたいと思います。

地区研修協議会反省会出席者一同…地区研修協議会の反省会の残金を少々。

■ ■ 今後のメークアップ情報 ■ ■

-2016年4月-

▶27日(水) 小田原北 報徳会館 12:30

▶28日(木) 小田原中 報徳会館 12:30

▶29日(金) 湯河原 祝日休会

▶29日(金) 足柄 休会

-2016年5月-

▶2日(月) 小田原 休会

▶3日(火) 箱根 休会

▶4日(水) 小田原北 休会

▶5日(木) 小田原中 休会

▶6日(金) 湯河原 休会

▶6日(金) 足柄 おんりーゆ〜 12:30  
「クラブ協議会：担当 会長エレクト」

▶9日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「クラブフォーラム（長期委員会）」

▶10日(火) 箱根

▶11日(水) 小田原北 報徳会館 12:30

▶12日(木) 小田原中 報徳会館 12:30

▶13日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30  
「会員による卓話」

▶13日(金) 足柄 15日へ振替のため休会

▶16日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「卓話：元航空自衛隊 空将・防衛庁統合幕僚  
学校長・航空教育集团司令官  
高橋恒清様／日本の防衛」

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
URL：<http://www.odawarajhrc.jp>  
Mail：[info@odawarajhrc.jp](mailto:info@odawarajhrc.jp)  
例会場：小田原卸センター内会議室  
創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
例会：毎週火曜日 12:30～13:30  
クラブ会報委員会  
監修：柳井 渉  
編集長：小林 和彦  
コピーライター：小林 和彦  
デザイン：小林 和彦  
フィールド：大川 久弥

会員数：40名



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2015-2016  
WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

【R.I. 会長】  
K. R. ラビンドラン  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
田中 賢三  
【第9グループガバナー補佐】  
石崎 孝



【会長】木村 頼弘  
【副会長】久保田 知子  
【幹事】柳井 渉  
【副幹事】須藤 公司  
【会場監督】西 寛

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

本日の例会：通常例会（第1932回）

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2016年4月26日 12:30～13:30  
司会：須藤 公司 副幹事

12:30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 ロータリーソング斉唱 「それこそロータリー」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	担当：齋藤会員 卓話：HSP研究所 所長 高橋為生様 こころと身体の健康管理 「一次予防のすすめ」
13:30	閉会点鐘：木村 頼弘 会長

■地区活動目標の概要

1.奉仕活動	ポリオ撲滅最優先 R財団地区補助金事業推進
2.公共イメージ	IM クラブ周年記念事業 ロータリーデーなどイメージ向上の機会を創る
3.寄付	財団 : 一人当たり 200ドル以上 米山奨学 : 一人当たり 20,000円以上 ポリオ撲滅 : 一人当たり 40ドル以上 ベネファクター：1クラブ 1名以上 ロータリーカードの普及
4.会員増強	10パーセント 衛生クラブを立ち上げる。
5.中核的価値観	ロータリーを学び、また学ぶ機会として、例会・IM・地区委員会・地区セミナー・地区大会・国際大会の出席率を高める。
6.オンラインツール	My Rotary ロータリークラブセントラルにクラブ情報入力
7.特別月間	戦略計画とR財団6つの重点分野を学び実践する機会として理解する。

楽しさと感動を呼ぶ一年にしよう

【今後の例会・卓話スケジュール】

5月3日(火) 休会

5月10日(火) 通常例会 12:30  
クラブフォーラム（青少年奉仕）

5月17日(火) 通常例会 12:30  
担当：齋藤会員  
卓話：東日本電信電話（株）神奈川西支店  
支店長 岡村 浩之様  
情報通信の「これまで」と「これから」

5月24日(火) 施設見学会  
横須賀軍港めぐりと横浜屋形船  
10:40 小田原駅西口  
11:00～11:45 卸売団地（例会）  
15:00～15:45 横須賀軍港巡り  
16:45～19:15 屋形船すずよし（懇親会）  
20:40 小田原駅  
21:10 例会場

5月31日(火) 通常例会 12:30  
担当：大谷会員  
卓話：NPO法人アール・ド・ヴィーブル  
理事長 荻原 美由紀様  
「障害者アートと社会をつなぐ絆」

# 例会報告：2016年4月19日（晴れ） 第1931回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2016年4月19日 12：30～13：30

## ◆ 会長挨拶 「名言」



### 木村 頼弘 会長

世の中には色々な名言や格言があります。その中の1つをご紹介します。これはある会社の標語に使われていたものです。やる気がない人は、「言い訳が出る」中途半端な人は、「愚痴が出る」真剣にやる人は、「知恵が出る」確かに面倒くさい、やる気が無い時は、なんとか言い訳をつくって逃げようと考えます。仕方なしにやられている時は、文句

や批判ばかり言います。しかし、真剣に取り組んでいる時は気持ち前向きになり、良い知恵が出てきます。人間の心理学的に表した名言だと思いました。

前回、アリの集団の法則について話をしました。アリは、誰からも指示を受けなくても、自分自身で、状況を判断して行動します。勿論、愚痴や言い訳はしません。それは集団を守るという「本能がある」という話をしました。

しかし私達には、クラブを守るという本能はありません。でも誰かがクラブを守っていかねばなりません。クラブを守るためには行動を起こします。でも行動を起こせば何かと厄介な事や批判を受けます。それが人間の組織の虚しい所です。批判を受けないようにするには、何も言わない、何者にもならない。そうすれば批判を受ける事はありません。しかしそれでは、ここに居る意味がありません。

今年度は40周年という記念すべき年です。でも会員数が40名を切ってしまう年でもあります。しかし、私は決して不名誉な事とは思っていません。今はクラブの力を試されている時期だと思えるからです。1日の内、10分でも構いません。クラブの事を考えてみて下さい。(会員も減って、うちのクラブはこれから、どうなんだろう) そんな想いが頭をよぎれば、きっと何か良いアイデアが浮かんでくるはず。その小さなアイデアの積み重ねが、これからのクラブの礎になるのです。今は愚痴や言い訳や批判は後回しにして、皆でクラブを守る大切な時です。「努力する人は希望を語る」「怠ける人は不満を語る」そんな名言もあります。

みんなでクラブの未来を語り合える仲間でありたいと思っております。ら学ぶように、誰かに支持を受けなくても、効率よく機能するクラブを目指して行きたいと思っております。

## ◆ 幹事報告



### 柳井 渉 幹事

- 1)地区より熊本地震被災地への援助協力依頼が来ています。
- 2)4月14日相模女子大学で開催された地区研修協議会において斎藤年度でのEND POLIO NOW[歴史に1ページを刻もう]キャンペーンで1500ドル以上の寄付をしたことにより感謝状をいただいて来ました。
- 3)相馬市より東日本大震災の復興の中間報告書が届いています。

## ◆ 出席報告

守屋 善男 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
4月19日	40(38)	26	1	71.05%
4月12日	40(37)	34	0	94.59%
4月2日	40(40)	36	0	90%

【欠席者】12名

中村 維孝、辻村 彰秀、上田 博和、一寸木 芳行、石坂 弘之、仲 徳子、西 寛、木村 啓滋、臼井 真一、長田 英一、河野 秀雄、大野 英明

【今回MU】1名

木村 啓滋 (4/17 地区協)

【前回MU】1名増加

上田 博和 (7/17 地区協)

【前々回MU】増加なし

## ◆ 委員会報告

### 櫻井 次年度幹事

ポストに委員会メンバー、奉仕プロジェクトメンバーの構成表が入っています。各委員長には次年度の佐野ガバナーエレクトの活動方針もお入れしました。そちらも参考に4/26までに活動計画書の作成をお願いいたします。

### 会員増強委員会 清 次年度委員長

私から名乗り出て、会員増強委員会の委員長をやらせてもらうことになりました。推薦したい方、当てのある方は是非情報をお寄せください。RCに入って36年になりますが会場の風通しが良すぎて寂しく感じ、敢えて委員長に立候補しました。会員皆で増強の意思を持って真剣に考え、笑顔で1年間頑張っておきたいと思っております。

### 40周年実行委員会 杉崎 委員長

40周年記念反省会のご案内です。本当に40周年を迎えてこれからという時にメンバーが減り過ぎていると感じます。会費は補助があっても安くなっていますので、夜間例会ができなかった分も是非皆様出席していただいで話し合ってもらえたら嬉しいですよ。

### ゴルフ同好会 鈴木 竜哉 委員

6/5 (日) ゴルフコンペを開催したいと思います。ご家族の方も是非ご参加ください。当日プレー終了後、食の壺で表彰式も執り行う予定です。

### 2780Eクラブ 剣持 万紀子 様

以前はローターアクトとしてお邪魔しましたが昨年6月に卒業して、7月からEクラブに入会しました。Eクラブは曜日を決めた例会がなく、1週間のうちに自分が都合の良い時にインターネットにアクセスして参加するのが特徴です。通常の例会ではメンバーと顔を合わせる機会が少ないのですが、月に一度は集まる機会を設け、地区イベントやグループ内の活動に参加することで、他のロータリアンと接することも可能です。Eクラブではメーキャップもできます。アクセスの仕方が分からない方は私にお声かけください。よろしくお祈りいたします。

## ◆ 卓話

### 「クラブ協議会・地区研修協議会の報告」



### 櫻井会員 (幹事部門)

幹事部門では2人のリーダー、2人のサブリーダーでご指導いただきました。今年度の地区幹事・茅ヶ崎RCの成田さんと、次年度地区幹事・秦野RCの秋山さんがリーダー、サブリーダーは藤沢湘南RCの田島さんと相模原南RCの栗林さん。初めに成田リーダーから、クラブ幹事の役割についての話がありました。会長を補佐して効果的なクラブにすることが役割の一つ、責務として前任と後任との連絡、そしてITを使ったデータ報告のやり取りです。これからの幹事はパソコンを使って、地区やRIなどにアクセスをしていかななくてはいけない、ペーパーレスになっていくと感じました。規定審議会で決まり7/1から施行される内容で「クラブの例会と出席は、例会を月に2回までOKとする。但しクラブの細則で変更できる」というお話がありました。同じく「クラブ内委員会は5つまで構わない」「入会金及び年会費は入会金なしでも構わない」形に、「出席免除はロータリー歴が20年以上、ロータリー歴と年齢を足して85以上」となります。これは7/1施行となっていますが、その時にはもう活動計画書が出来上がって細則も決まっているでしょうから、事実上は次々年度からになると思います。クラブ細則が優先になるので、各クラブで判断していくようになります。秋山リーダーからは地区の方針について、とにかく会員増強が大切という話がありました。今3ゾーンのところで会員が減ると2.5ゾーンになってしまい、発言権が減りRIに日本の意見が届きづらくなってしまいます。各クラブで会員増強に力を入れてもらいたいという話でした。また幹事の役割として会長幹事会に出席し、そこでの出来事を各クラブに伝達することも大切な責務であると。それから、マイロータリーに登録してクラブ目標や活動計画・実施状況など入力していくこと。それが地区やRIに上がって、クラブ状況が見られるようになり、データ作成にも有効になるようです。私はITが得意でないので教わりながら頑張っていくつもりです。クラブ幹事の役割は「会長を補佐して効果的クラブを作ること」です。ちょうど地区協議会の日には辻村会長がインフルエンザで欠席になってしまいましたが、良い試練として会長を出来る限りサポートし二人三脚で頑張っていきたいと思っております。



### 柳井会員 (クラブ奉仕部門)

リーダーは2001-2のガバナーだった秦野RCの竹内さん、サブリーダーとして伊勢原RCの松下さんと藤沢南RCの阿部さん、大和田園RCの佐々木さんの4名でご指導をいただきました。「クラブ奉仕に思うこと」を竹内パストガバナーが、松下さんが欠席になられたので阿部さんが「例会と出席のあり方」「会報・スマイル・プログラムについて」、佐々木さんが「親睦・新会員教育について」のお話しでした。印象に残ったのは、クラブの自治権の話です。「ロータリー運動の主役はクラブです。RI定款・RI細則・標準ロータリークラブで規定されている事項に背かない限り、全てクラブが自主的に細則を制定改正することができます。」

毎年細則は見直した方が良いでしょう」と仰っていました。ポール・ハリス語録にも「世界は絶えず変化している。世界と共に変化していく心構えがなければならない。ロータリー物語は何度も書き換えなくてはならないだろう」とあります。

事前アンケートで出た、会報は紙か電子化かの話では、紙で出しているのが45%、電子化は14%、両方が40%でした。スマイル予算は大体のクラブが100万くらい。卓話の外部比率は50～79%が一番多く、夜間例会は3～5回が多かったです。出席率向上のために若いメンバーが多いクラブは夜間例会を推奨している場合もあるそうです。新会員の教育に関しては、顧問をつけて1年間教育しているクラブもありました。規約が緩くなって、ロータリーの意味が少なくなっている気がしますが、時代に沿って変える必要もあると感じました。



### 志澤会員 (会員維持増強R家族部門)

リーダーは鎌倉中央RCの中田パストガバナーで、サブリーダーは津久井中央RCの佐藤さん、厚木中RCの加藤さん、鎌倉RCの女性の新井さんでした。とにかく日本では会員がどんどん減っていて、ゾーンが吸収され発信力がなくなることが危惧されています。実際2780地区では1992年3,554名をピークに減少してきて、2011年が最少で2,184名でした。約4割減でしたが、そこから頑張って3期連続で純増しています。減少の流れは食い止めたので、この流れを維持していきたいと仰っていました。具体的に来年度の目標は、51名以上会員のいるクラブは純増2名以上、50名以下のクラブは純増1名以上です。女性会員の増強も重要です。実際どうするかに関しては、やはり会員増強委員会に頑張ってもらい、クラブ全員で協力して盛り上げていければと思います。



### 鈴木会員 (新会員部門)

当日2時間にわたる分科会で、前半は4名の方からご指導いただき、最後は質疑応答を中心とするフリートークでした。前年度ガバナーの横須賀RC渡辺さんがリーダーで「ロータリーを理解するために」のテーマで、ロータリー誕生の歴史、三大義務、五大奉仕、ESSについて分かりやすくお話してくださいました。今日日本には34地区・2,278クラブがあるそうで、意外に多いなと感じました。藤沢RC滝沢サブリーダーからは「ロータリーを楽しむために」、ロータリアンには年齢・職業・肩書きを飛び越えて友人として交流できる特権があるという話がありました。より深くRCを知るためには自分のクラブだけでなく積極的に他クラブへも参加してくださいという言葉が印象的でした。茅ヶ崎湘南RC加藤サブリーダーからは「ロータリーの友」の説明があり、新会員の方は是非読んでほしいと仰っていました。相模原グリーンRC小川サブリーダーは「ロータリーに入会して思ったこと」のお話。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる、人間を磨きましょう」という言葉が印象的でした。初めて参加しましたが、非常に面白い2時間でした。